

# 事業ポートフォリオ

## ニチレイグループの事業ポートフォリオ

当社の事業ポートフォリオは、成長性・収益性・安定性の観点から、加工食品と低温物流に資源配分を集中し、一定の成果を実現してきました。現在の事業ポートフォリオは、大きく分けて食品と物流という2つの事業から構成されています。調理冷凍食品や冷凍野菜に加え、水産や畜産も含めて一通りの冷凍食品カテゴリーを持つことで、長期にわたり多くの顧客や業態への対応が可能となり、当社の強みとなっています。低温物流事業にとって、これらの食品事業はベースカテゴリーとなり、成長に欠かせない存在となってきました。

加工食品事業は、高い売上成長や資本効率といった強みがある一方で、直近では収益性が低下し、そのボラティリティの高さが課題となっています。また、低温物流事業は、安定的な収益が見込めるものの、初期投資負担が重く回収に時間を要するため、投資後すぐに資本効率を上げることが難しい事業特性を持っています。

### 加工食品事業

#### 冷凍食品のパイオニアであり、国内シェアトップ

- 手づくりやシェフの「おいしさ」を再現する開発力、加工・生産技術力
- 多様な業態・生活者ニーズへの提案・対応力
- 安全と信頼を支える品質保証・トレーサビリティ

### 低温物流事業

#### 国内No.1の高度な低温物流

- 保管能力と輸配送ネットワークを最大限に活かした、社会やお客様の課題を解決する最適なソリューションの提供
- お客様の利用体験価値を高め、食を支え続ける物流現場のオペレーション力

### 水産・畜産事業

#### 世界各地から「こだわり素材」を調達

- 健康と持続可能性に配慮した「こだわり素材」開発力
- 商社機能とメーカー機能を併せ持ち、最適加工による顧客到達力
- 安全・安心を支える品質保証と徹底した生産管理体制
- サプライヤーとの長年の信頼関係による調達ネットワーク

### バイオサイエンス事業

#### ライフサイエンス・ヘルスケア分野への独自価値の提供

- 抗体を利用した診断薬の開発・生産・品質評価技術の蓄積
- 分子診断薬事業における、診断薬と染色装置の開発・生産機能を併せ持つビジネスモデル

強み

事業規模

注力するマテリアリティ

財務数値

総資産	1,720億円
グループ会社	国内6社、海外13社
従業員数	9,496名
食品生産工場	21拠点(国内:15拠点/海外:6拠点)
主な生産拠点	森(北海道茅部郡森町)、白石、山形、船橋、関西(大阪府高槻市)、長崎、(株)キューレイ、(株)中冷、GFPT Nichirei (Thailand) Co., Ltd., Surapon Nichirei Foods Co., Ltd.
主な商品	

総資産	2,022億円
グループ会社	国内19社、海外20社(関連会社:国内6社、海外5社)
従業員数	4,659名
拠点数	214拠点(国内:151拠点/海外:63拠点 欧州46、中国8、タイ1、マレーシア7、ベトナム1)
主な生産拠点	[保管型物流センター(DC)] 船橋、東扇島、平和島、大黒、名古屋みなと、大阪埠頭、大阪新南港 [通過型物流センター(TC)] 川崎ファズ物流センター、関西センター
主な事業	保管事業、輸配送事業、TC事業、海外事業、3PL事業、エンジニアリング事業

- 食と健康における新たな価値の創造
- 食品加工・生産技術力の強化と低温物流サービスの高度化
- 持続可能な食の調達と循環型社会の実現
- 気候変動への取り組み
- 多様な人財の確保と育成

- 食品加工・生産技術力の強化と低温物流サービスの高度化
- 持続可能な食の調達と循環型社会の実現
- 気候変動への取り組み
- 多様な人財の確保と育成

	23/3	24/3E	25/3P <sup>※</sup>
売上高(億円)	2,757	2,960	2,750
営業利益(億円)	140	156	184
営業利益率	5.1%	5.3%	6.7%
簡易ROIC	8.5%	9.3%	12%以上

	23/3	24/3E	25/3P <sup>※</sup>
売上高(億円)	2,442	2,550	2,600
営業利益(億円)	151	153	162
営業利益率	6.2%	6.0%	6.2%
簡易ROIC	7.7%	7.3%	7%以上

総資産	[水産] 278億円	[畜産] 196億円
グループ会社	[水産] 国内2社、海外6社	[畜産] 国内5社
従業員数	[水産] 764名	[畜産] 400名
食品生産工場	7拠点(国内:6拠点/海外:1拠点)	
主な生産拠点	[水産] (株)フレッシュまるいち、Trans Pacific Seafood Co., Ltd.	[畜産] (株)ニチレイフレッシュプロセス(株)ニチレイフレッシュファーム(株)フレッシュチキン軽米(株)フレッシュミート佐久平
主な商品		

- 食と健康における新たな価値の創造
- 食品加工・生産技術力の強化と低温物流サービスの高度化
- 持続可能な食の調達と循環型社会の実現
- 多様な人財の確保と育成

	水産			畜産		
	23/3	24/3E	25/3P <sup>※</sup>	23/3	24/3E	25/3P <sup>※</sup>
売上高(億円)	690	500	440	858	850	950
営業利益(億円)	10	10	10	10	16	20
営業利益率	1.4%	2.0%	2.3%	1.1%	1.9%	2.1%
簡易ROIC	3.5%	5.7%	6%以上	13.8%	23.0%	25%以上

総資産	81億円
従業員数	92名
主な生産拠点	グローバルイノベーションセンター(生産・研究開発拠点)、Pathcom Systems Corporation(米国/カリフォルニア州)
主な商品	分子診断薬、バイオ医薬品原料、イムノクロマト診断薬 

- 食と健康における新たな価値の創造
- 持続可能な食の調達と循環型社会の実現
- 多様な人財の確保と育成

※ 記載している計画は、中期経営計画発表時点(2022年5月)で公表した情報となります。